

令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 岐阜県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	岐阜県総合医療センター	2
-	多治見病院	3
-	下呂温泉病院	4
岐阜市	岐阜市民病院	5
大垣市	大垣市民病院	6
多治見市	多治見市民病院	7
中津川市	総合病院 中津川市民病院	8
美濃市	美濃病院	9
羽島市	羽島市民病院	10
恵那市	市立恵那病院	11
恵那市	国民健康保険上矢作病院	12
土岐市	土岐市立総合病院・駄知診療所	13
飛騨市	国民健康保険飛騨市民病院	14
郡上市	郡上市民病院	15
郡上市	県北西部地域医療センター国保白鳥病院	16
下呂市	下呂市立金山病院	17
関ヶ原町	国保関ヶ原病院	18
東白川村	国保病院	19

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 岐阜県
市町村・組合名				
病院名	岐阜県総合医療センター			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	71.4	-	-
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	-	-	66.4	69.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	70,935	21,795	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,273	69,198	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	
注射	-	108.3	-
計	-	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	2.5
	外来	5.9	4.0
看護部門	入院	0.8	0.7
	外来	1.3	1.1

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	32.1
看護部門	-	89.1	109.8
薬剤部門	-	4.5	5.7
事務部門	-	17.8	19.4
給食部門	-	2.9	2.3
放射線部門	-	4.3	5.4
臨床検査部門	-	5.6	7.2
その他	-	14.3	14.4
全職員	-	161.4	196.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	142,545	-10.0			158,298	-5.1	166,857
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	142,545	-10.0			158,298	-5.1	166,857
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	142,545	-10.0			158,298	-5.1	166,857
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	55.8	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	29.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	16.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	13.0	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	142,545	-10.0			158,298	-5.1	166,857
(うち支払利息)	142,545	-10.0	1.3	1.2	158,298	-5.1	166,857
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	8,610,257	-6.0			9,156,750	-5.6	9,696,485
経常収支比率	100.0		101.9	102.5	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	87.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.1	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	11.4	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	8.9	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	93.2	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	43.0	40.6
看護師	-	-	484,378	40.3	38.4
准看護師	-	-	469,213	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	44.8	44.5
医療技術員	-	-	478,447	40.4	39.4
その他職員	-	-	417,671	50.0	49.8
全職員	-	-	591,022	42.2	40.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		岐阜県	
市町村・組合名			
病院名 多治見病院			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	71.4	-	-
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	-	-	66.4	69.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	70,935	21,795	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,273	69,198	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	
注射	-	108.3	-
計	-	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	2.5
	外来	5.9	4.0
看護部門	入院	0.8	0.7
	外来	1.3	1.1

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師		22.9	32.1
看護部門	-	89.1	109.8
薬剤部門	-	4.5	5.7
事務部門	-	17.8	19.4
給食部門	-	2.9	2.3
放射線部門	-	4.3	5.4
臨床検査部門	-	5.6	7.2
その他	-	14.3	14.4
全職員	-	161.4	196.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	38,489	-12.3			43,897	-21.2	55,738
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	38,489	-12.3			43,897	-21.2	55,738
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	38,489	-12.3			43,897	-21.2	55,738
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	55.8	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	29.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	16.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	13.0	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	38,489	-12.3			43,897	-21.2	55,738
(うち支払利息)	38,489	-12.3	-	1.3	43,897	-21.2	55,738
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	1,662,562	-9.1			1,829,341	-11.7	2,071,196
経常収支比率	100.0		101.9	102.5	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	87.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.1	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	11.4	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	8.9	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	93.2	100.0		100.0

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	40.6
看護師	-	-	484,378	-	40.3	38.4
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.5
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.8
全職員	-	-	591,022	-	42.2	40.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		岐阜県	
市町村・組合名			
病院名 下呂温泉病院			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	65.3	-	-
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	-	-	66.4	65.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	16.2	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	
注射	-	108.3	103.1	
計	-	111.9	102.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	
	外来	-	5.9	7.5	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.5	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8		
看護部門	-	89.1	80.9		
薬剤部門	-	4.5	3.9		
事務部門	-	17.8	17.7		
給食部門	-	2.9	2.6		
放射線部門	-	4.3	3.7		
臨床検査部門	-	5.6	4.8		
その他	-	14.3	15.0		
全職員	-	161.4	148.3		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	13,996	-20.2			17,541	-16.2	20,922
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益 (うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	13,996	-20.2			17,541	-16.2	20,922
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	13,996	-20.2			17,541	-16.2	20,922
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	28.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	13,996	-20.2			17,541	-16.2	20,922
(うち支払利息)	13,996	-20.2	-	1.3	17,541	-16.2	20,922
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	245,199	-24.2			323,400	-18.8	398,085
経常収支比率	100.0		101.9	99.9	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	80.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	17.7	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	13.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	86.6	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	43.0	45.8
看護師	-	-	484,378	40.3	41.0
准看護師	-	-	469,213	52.9	51.2
事務職員	-	-	517,057	44.8	44.9
医療技術員	-	-	478,447	40.4	39.7
その他職員	-	-	417,671	50.0	49.6
全職員	-	-	591,022	42.2	42.8

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名				岐阜市	
病院名				岐阜市民病院	
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	56,541 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	515	82.4	67.3	71.4	76.3	77.9
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	50	75.7	59.9	49.3	77.9	70.4
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	565	81.8	66.4	69.6	76.4	77.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	18.1	12.6	10.6	11.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	462	1,273	183.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-0.6	-7.0	
令和元年度	465	1,369	192.8
対前年度伸率	-1.1	3.1	
平成30年度	470	1,328	188.7

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	72,726		19,973
全国平均	50,452		15,123
類似平均	70,935		21,795
対前年度伸率	4.1		11.4
令和元年度	69,853		17,934
対前年度伸率	5.1		9.3
平成30年度	66,489		16,413

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	305,402		77,641
全国平均	272,905		58,694
類似平均	266,273		69,198
対前年度伸率	8.0		1.7
令和元年度	282,858		76,372
対前年度伸率	2.0		3.3
平成30年度	277,435		73,899

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		-
注射	108.3		-
計	111.9		-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	2.8	3.6	2.5
	5.1	5.9	4.0
看護部門	0.7	0.8	0.7
	1.3	1.3	1.1

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	31.2	22.9	32.1
看護部門	126.5	89.1	109.8
薬剤部門	6.0	4.5	5.7
事務部門	35.0	17.8	19.4
給食部門	1.2	2.9	2.3
放射線部門	5.8	4.3	5.4
臨床検査部門	8.0	5.6	7.2
その他	19.1	14.3	14.4
全職員	232.9	161.4	196.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収益(千円)	18,769,154

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	22,570,001	9.7			20,576,714	6.6	19,307,843
1 医業収益	19,141,632	3.4			18,518,766	6.1	17,456,827
(1) 入院収益	12,271,626	3.1			11,898,646	4.2	11,416,436
(2) 外来収益	6,179,220	4.9			5,890,839	10.8	5,318,423
診療収入計	18,450,846	3.7			17,789,485	6.3	16,734,859
(3) その他医業収益	690,786	-5.3			729,281	1.0	721,968
(うち他会計負担金)	372,478	6.4			350,033	4.3	335,472
2 医業外収益	3,428,369	66.6			2,057,948	11.2	1,851,016
(うち国・都道府県補助金)	1,368,709	3293.0			40,339	11.4	36,215
(うち他会計補助・負担金)	830,322	-5.4			877,492	37.1	640,255
(うち長期前受金戻入)	830,737	0.2			828,771	-1.9	844,417
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	22,020,149	6.3			20,709,779	3.4	20,037,216
1 医業費用	20,761,472	6.3			19,534,294	2.8	18,999,591
(1) 職員給与費	9,665,106	2.6	50.5	62.1	9,416,623	1.8	9,246,768
(2) 材料費	5,965,278	8.1	31.2	25.3	5,515,938	8.0	5,108,604
(うち薬品費)	4,257,193	13.2	22.2	13.5	3,759,805	11.7	3,366,357
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,693,396	-2.9	8.8	11.4	1,743,388	0.9	1,727,922
(3) 減価償却費	1,528,840	0.2	8.0	9.5	1,525,582	-1.5	1,549,098
(4) 経費	3,524,212	18.8	18.4	22.7	2,967,336	-0.4	2,979,059
(うち委託料)	1,987,109	6.5	10.4	12.6	1,866,472	4.4	1,787,407
(5) 研究研修費	58,607	-30.5			84,287	-10.5	94,188
(6) 資産減耗費	19,429	-20.8			24,528	12.1	21,874
2 医業外費用	1,258,677	7.1			1,175,485	13.3	1,037,625
(うち支払利息)	115,830	-15.4	0.6	1.3	136,947	-14.4	159,957
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	549,852				-133,065		-729,373
経常損益	549,852				-133,065		-729,373
純損益	549,852				-133,065		-729,373
累積欠損金	700,489	-44.0			1,250,341	38.1	905,482
経常収支比率	102.5		101.9	102.5	99.4		96.4
医業収支比率	92.2		83.2	87.1	94.8		91.9
他会計繰入金対経常収益比率	5.3		12.3	9.1	6.0		5.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.3		16.0	11.4	6.6		5.6
他会計繰入金対総収益比率	5.3		12.2	8.9	6.0		5.1
実質収益対経常費用比率	97.0		89.3	93.2	93.4		91.5

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	143	1,102,809	1,400,424	41.5	43.0	40.6	
看護師	531	468,509	484,378	42.2	40.3	38.4	
准看護師	-	-	469,213	61.1	52.9	54.4	
事務職員	43	554,923	517,057	47.6	44.8	44.5	
医療技術員	158	495,984	478,447	42.8	40.4	39.4	
その他職員	5	448,217	417,671	59.0	50.0	49.8	
全職員	880	578,924	591,022	44.4	42.2	40.3	

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実績額	
収益勘定繰入	1,202,800	1,202,800	
資本勘定繰入	1,167,067	1,167,067	
計	2,369,867	2,369,867	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	
令和2年度	-	-	
令和元年度	-	-	
平成30年度	-	-	

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	大垣市				
病院名	大垣市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	79,046 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	857	65.9	67.3	71.4	68.6	72.1
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	40	15.9	13.9	17.9	16.5	11.6
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	6	43.9	25.3	25.2	2.0	-
計	903	63.5	66.4	69.6	65.9	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	18.1	12.6	10.6	11.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	574	1,855	215.2
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-3.5	-10.4	
令和元年度	595	2,071	229.2
対前年度伸率	-4.5	-2.0	
平成30年度	623	2,113	226.8

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	90,473		29,019
全国平均	50,452		15,123
類似平均	70,935		21,795
対前年度伸率	2.6		5.1
令和元年度	88,141		27,615
対前年度伸率	4.8		5.2
平成30年度	84,136		26,248

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	336,120		94,432
全国平均	272,905		58,694
類似平均	266,273		69,198
対前年度伸率	-19.3		-4.0
令和元年度	416,333		98,383
対前年度伸率	-1.9		0.3
平成30年度	424,514		98,075

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		-
注射	108.3		-
計	111.9		-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	類似平均
医師	2.2	3.6	2.5
	4.7	5.9	4.0
看護部門	0.6	0.8	0.7
	1.3	1.3	1.1

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	28.9	22.9	32.1
看護部門	102.9	89.1	109.8
薬剤部門	7.9	4.5	5.7
事務部門	11.8	17.8	19.4
給食部門	2.3	2.9	2.3
放射線部門	8.1	4.3	5.4
臨床検査部門	8.5	5.6	7.2
その他	15.8	14.3	14.4
全職員	186.3	161.4	196.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	102.9
修正医業収益(千円)	32,472,570

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	34,775,819	2.3			33,998,357	0.9	33,691,815
1 医業収益	32,472,570	-2.9			33,445,899	0.9	33,138,716
(1) 入院収益	18,943,367	-1.3			19,191,163	0.3	19,127,941
(2) 外来収益	13,077,130	-5.1			13,781,558	1.9	13,531,222
診療収入計	32,020,497	-2.9			32,972,721	1.0	32,659,163
(3) その他医業収益	452,073	-4.5			473,178	-1.3	479,553
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	1,878,704	241.3			550,508	-0.3	552,296
(うち国・都道府県補助金)	1,271,617	1087.3			107,100	1.5	105,484
(うち他会計補助・負担金)	175,977	-1.8			179,138	-1.7	182,229
(うち長期前受金戻入)	24,650	-26.2			33,381	-29.2	47,172
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	424,545	21671.5			1,950	142.8	803
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	34,207,690	2.3			33,451,535	1.9	32,830,114
1 医業費用	31,572,257	0.5			31,424,044	1.5	30,966,471
(1) 職員給与費	13,724,868	3.5	42.3	62.1	13,257,324	2.3	12,959,240
(2) 材料費	12,319,788	-4.4	37.9	25.3	12,890,254	3.0	12,520,308
(うち薬品費)	8,052,584	-7.1	24.8	13.5	8,670,571	3.5	8,376,505
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,101,352	1.3	12.6	11.4	4,050,355	2.0	3,969,080
(3) 減価償却費	1,616,120	8.0	5.0	9.5	1,496,695	5.1	1,424,714
(4) 経費	3,829,671	5.7	11.8	22.7	3,622,281	-6.0	3,853,632
(うち委託料)	2,192,147	7.3	6.8	12.6	2,043,858	-2.0	2,085,196
(5) 研究研修費	62,192	-33.6			93,678	-3.9	97,476
(6) 資産減耗費	19,618	-69.3			63,812	-42.6	111,101
2 医業外費用	1,892,288	6.9			1,769,601	10.4	1,603,538
(うち支払利息)	93,048	-5.0	0.3	1.3	97,950	-4.7	102,742
3 特別損失	743,145	188.2			257,890	-0.9	260,105
損益	経常損益	886,729			802,762		1,121,003
	純損益	568,129			546,822		861,701
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	102.6		101.9	102.5	102.4		103.4
医業収支比率	102.9		83.2	87.1	106.4		107.0
他会計繰入金対経常収益比率	0.5		12.3	9.1	0.5		0.5
他会計繰入金対医業収益比率	0.5		16.0	11.4	0.5		0.5
他会計繰入金対総収益比率	0.5		12.2	8.9	0.5		0.5
実質収益対経常費用比率	102.1		89.3	93.2	101.9		102.9

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	195	1,209,010	1,400,424	36.2	43.0	40.6	
看護師	809	485,334	484,378	36.4	40.3	38.4	
准看護師	11	537,455	469,213	53.8	52.9	54.4	
事務職員	54	549,444	517,057	41.1	44.8	44.5	
医療技術員	258	500,371	478,447	38.2	40.4	39.4	
その他職員	138	437,330	417,671	48.0	50.0	49.8	
全職員	1,465	583,732	591,022	38.6	42.2	40.3	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	426,520	175,977
資本勘定繰入	808,733	161,041
計	1,235,253	337,018

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 岐阜県	
市町村・組合名	多治見市				
病院名	多治見市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,779 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	250	71.6	67.3	65.3	69.7	66.4
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	250	71.6	66.4	65.6	69.7	66.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	18.1	16.2	15.6	15.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	179	379	170.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	2.9	-8.9	-
令和元年度	174	416	190.5
対前年度伸率	4.8	4.0	-
平成30年度	166	400	193.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	-
類似平均	42,207	11,549	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	-
類似平均	287,985	55,725	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	-
注射	-	108.3	103.1	-
計	-	111.9	102.3	-

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	-
	外来	-	5.9	7.5	-
看護部門	入院	-	0.8	0.9	-
	外来	-	1.3	1.5	-

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8	-	
看護部門	-	89.1	80.9	-	
薬剤部門	-	4.5	3.9	-	
事務部門	-	17.8	17.7	-	
給食部門	-	2.9	2.6	-	
放射線部門	-	4.3	3.7	-	
臨床検査部門	-	5.6	4.8	-	
その他	-	14.3	15.0	-	
全職員	-	161.4	148.3	-	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1954.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.7
修正医業収益(千円)	9,492

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	606,256	1.2			599,191	22.8	487,856
1 医業収益	85,326	9.7			77,764	-6.1	82,790
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	85,326	9.7			77,764	-6.1	82,790
(うち他会計負担金)	75,834	12.4			67,489	-8.6	73,809
2 医業外収益	520,930	-0.1			521,427	28.7	405,066
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	314,307	0.4			312,994	124.1	139,642
(うち長期前受金戻入)	179,379	0.2			179,036	-23.3	233,497
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	622,577	0.9			616,990	21.2	509,269
1 医業費用	557,023	2.3			544,514	27.0	428,831
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	179,705	15.5	210.6	9.5	155,618	-33.4	233,506
(4) 経費	377,168	3.3	442.0	22.7	365,138	88.2	193,966
(うち委託料)	9,972	-10.5	11.7	12.6	11,144	14.5	9,735
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	150	-99.4	-	-	23,758	1648.2	1,359
2 医業外費用	65,554	-8.3	-	-	71,488	-10.7	80,035
(うち支払利息)	46,700	-10.4	54.7	1.3	52,135	-9.9	57,837
3 特別損失	-	-	-	-	988	145.2	403
損益							
経常損益	-16,321	-	-	-	-16,811	-	-21,010
純損益	-16,321	-	-	-	-17,799	-	-21,413
累積欠損金	1,667,893	1.0	-	-	1,651,572	1.1	1,633,773
経常収支比率	97.4	-	101.9	99.9	97.3	-	95.9
医業収支比率	15.3	-	83.2	80.1	14.3	-	19.3
他会計繰入金対経常収益比率	64.4	-	12.3	13.3	63.5	-	43.8
他会計繰入金対医業収益比率	457.2	-	16.0	17.7	489.3	-	257.8
他会計繰入金対総収益比率	64.4	-	12.2	13.3	63.5	-	43.8
実質収益対経常費用比率	34.7	-	89.3	86.6	35.5	-	53.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	208,224	390,141
資本勘定繰入	112,511	112,511
計	320,735	502,652

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	中津川市				
病院名	総合病院 中津川市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,973 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	360	64.9	67.3	66.8	71.2	70.5
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	360	64.9	66.4	65.7	71.2	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	18.1	13.6	12.7	12.5

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	234	698	198.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-8.6	-9.9	
令和元年度	256	775	198.3
対前年度伸率	0.8	0.9	
平成30年度	254	768	202.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	56,875		12,170
全国平均	50,452		15,123
類似平均	52,314		14,720
対前年度伸率	14.1		8.7
令和元年度	49,840		11,201
対前年度伸率	1.6		3.3
平成30年度	49,039		10,841

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	292,818		59,354
全国平均	272,905		58,694
類似平均	275,365		56,918
対前年度伸率	-9.9		1.2
令和元年度	324,823		58,651
対前年度伸率	2.7		-1.9
平成30年度	316,357		59,813

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
注射	117.1	112.7	
計	108.3	109.3	
	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	3.6	3.6	3.6
	7.2	5.9	6.0
看護部門	0.7	0.8	0.7
	1.5	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	32.2	22.9	22.9
看護部門	94.7	89.1	92.2
薬剤部門	5.6	4.5	4.7
事務部門	11.4	17.8	18.5
給食部門	1.7	2.9	2.7
放射線部門	6.4	4.3	4.5
臨床検査部門	6.7	5.6	6.0
その他	15.6	14.3	14.4
全職員	174.2	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収益(千円)	7,233,869

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	9,233,248	17.6			7,849,901	3.8	7,561,767
1 医業収益	7,364,627	2.4			7,191,525	2.4	7,023,481
(1) 入院収益	4,849,499	3.7			4,676,698	2.9	4,545,574
(2) 外来収益	2,062,762	-1.0			2,084,173	2.6	2,032,114
診療収入計	6,912,261	2.2			6,760,871	2.8	6,577,688
(3) その他医業収益	452,366	5.0			430,654	-3.4	445,793
(うち他会計負担金)	130,758	9.9			118,955	-14.4	138,977
2 医業外収益	1,717,421	160.9			658,376	22.3	538,286
(うち国・都道府県補助金)	1,099,154	14741.4			7,406	89.0	3,919
(うち他会計補助・負担金)	539,896	-5.1			569,064	24.1	458,513
(うち長期前受金戻入)	26,622	-26.5			36,231	-12.7	41,510
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	151,200	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	8,929,803	7.5			8,309,259	4.1	7,982,728
1 医業費用	8,376,002	5.1			7,968,921	3.7	7,683,296
(1) 職員給与費	4,572,012	2.7	62.1	62.1	4,452,082	4.4	4,263,666
(2) 材料費	1,701,764	21.3	23.1	25.3	1,403,217	5.8	1,326,297
(うち薬品費)	789,826	1.8	10.7	13.5	775,627	6.8	726,119
(うち薬品費以外の医薬材料費)	911,938	45.3	12.4	11.4	627,590	4.6	600,178
(3) 減価償却費	504,968	-6.1	6.9	9.5	537,642	2.7	523,263
(4) 経費	1,578,783	2.2	21.4	22.7	1,545,289	0.1	1,543,186
(うち委託料)	1,013,638	2.4	13.8	12.6	990,225	2.9	962,532
(5) 研究研修費	15,046	-19.2			18,624	-6.8	19,974
(6) 資産減耗費	3,429	-71.6			12,067	74.6	6,910
2 医業外費用	379,801	19.7			317,178	8.2	293,212
(うち支払利息)	28,971	-3.2	0.4	1.3	29,942	-22.3	38,539
3 特別損失	174,000	651.3			23,160	272.3	6,220
損益	326,245				-436,198		-414,741
経常損益	303,445				-459,358		-420,961
純損益	303,445				-459,358		-420,961
累積欠損金	7,610,777	-3.8			7,914,222	6.2	7,452,924
経常収支比率	103.7		101.9	101.7	94.7		94.8
医業収支比率	87.9		83.2	82.8	90.2		91.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.3	11.5	8.8		7.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		16.0	15.0	9.6		8.5
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.2	11.3	8.8		7.9
実質収益対経常費用比率	96.1		89.3	90.0	86.4		87.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	44	1,537,946	1,400,424	43.1	43.0
看護師	235	481,262	484,378	41.0	40.3
准看護師	12	474,451	469,213	56.6	52.9
事務職員	36	435,651	517,057	43.5	44.8
医療技術員	97	496,134	478,447	44.0	40.4
その他職員	-	-	417,671	58.7	50.0
全職員	424	592,692	591,022	43.6	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	670,654	670,654
資本勘定繰入	238,167	238,167
計	908,821	908,821

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	美濃市				
病院名	美濃病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	14,289 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	122	85.7	67.3	64.7	89.0	89.4
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	122	85.7	66.4	65.9	89.0	89.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	18.1	18.6	11.8	13.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	105	250	159.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-3.7	-8.8	
令和元年度	109	274	166.8
対前年度伸率	-	1.5	
平成30年度	109	270	165.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	41,648		11,374
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	4.8		-4.0
令和元年度	39,737		11,851
対前年度伸率	-2.1		6.4
平成30年度	40,578		11,136

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	679,014		53,838
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	59.7		-5.6
令和元年度	425,102		57,014
対前年度伸率	0.3		-7.9
平成30年度	424,005		61,899

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		116.5
注射	108.3		108.2
計	111.9		111.1

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	11.4	3.6	5.8
	18.1	5.9	10.0
看護部門	0.9	0.8	1.0
	1.4	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	8.2	22.9	16.0
看護部門	110.7	89.1	71.6
薬剤部門	5.7	4.5	3.3
事務部門	9.8	17.8	16.8
給食部門	2.5	2.9	3.0
放射線部門	3.3	4.3	3.4
臨床検査部門	4.1	5.6	4.4
その他	23.0	14.3	14.9
全職員	167.2	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.7
修正医業収益(千円)	2,487,891

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	2,701,255	1.9			2,651,051	0.7
1 医業収益	2,503,826	-3.2			2,585,440	0.8
(1) 入院収益	1,588,992	0.7			1,578,445	-2.3
(2) 外来収益	691,137	-12.0			785,122	6.9
診療収入計	2,280,129	-3.5			2,363,567	0.6
(3) その他医業収益	223,697	0.8			221,873	3.9
(うち他会計負担金)	15,935	2.8			15,499	5.9
2 医業外収益	183,557	179.8			65,611	-4.4
(うち国・都道府県補助金)	121,478	10247.4			1,174	-
(うち他会計補助・負担金)	41,854	-3.6			43,430	-5.4
(うち長期前受金戻入)	5,125	11.8			4,585	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	13,872	-			-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	2,679,105	1.4			2,643,273	0.7
1 医業費用	2,521,206	0.3			2,513,714	0.5
(1) 職員給与費	1,205,345	-8.1	48.1	62.1	1,312,148	4.9
(2) 材料費	311,123	-8.6	12.4	25.3	340,529	-2.3
(うち薬品費)	121,768	-21.7	4.9	13.5	155,427	7.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	189,355	2.3	7.6	11.4	185,102	-9.3
(3) 減価償却費	223,818	4.3	8.9	9.5	214,556	-26.0
(4) 経費	775,445	21.4	31.0	22.7	638,496	5.8
(うち委託料)	382,556	6.4	15.3	12.6	359,645	8.1
(5) 研究研修費	2,802	-47.1			5,299	4.5
(6) 資産減耗費	2,673	-0.5			2,686	-21.1
2 医業外費用	142,277	10.6			128,654	5.9
(うち支払利息)	34,487	-7.1	1.4	1.3	37,136	-6.7
3 特別損失	15,622	1626.2			905	-50.1
損益	23,900				8,683	
経常損益	22,150				7,778	
純損益						
累積欠損金	-	-			-	-
経常収支比率	100.9		101.9	100.3	100.3	100.4
医業収支比率	99.3		83.2	79.7	102.9	102.5
他会計繰入金対経常収益比率	2.2		12.3	15.5	2.2	2.3
他会計繰入金対医業収益比率	2.3		16.0	20.8	2.3	2.4
他会計繰入金対総収益比率	2.1		12.2	15.6	2.2	2.3
実質収益対経常費用比率	98.7		89.3	84.8	98.1	98.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	8	1,663,240	1,400,424	50.8	43.0	46.0
看護師	94	455,621	484,378	40.7	40.3	43.1
准看護師	1	506,500	469,213	45.0	52.9	53.5
事務職員	9	510,046	517,057	46.7	44.8	45.1
医療技術員	33	433,271	478,447	41.5	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	50.8	50.0	50.1
全職員	145	521,281	591,022	42.3	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	61,315	57,789
資本勘定繰入	175,013	144,597
計	236,328	202,386

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	羽島市				
病院名	羽島市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,158 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	271	59.2	67.3	65.3	78.3	83.0
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	10	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	281	57.1	66.4	65.6	75.5	80.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	18.1	16.2	14.5	14.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	161	470	194.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-24.1	-6.0	
令和元年度	212	500	155.3
対前年度伸率	-5.8	-4.2	
平成30年度	225	522	155.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	43,920		11,207
全国平均	50,452		15,123
類似平均	42,207		11,549
対前年度伸率	4.8		-4.3
令和元年度	41,914		11,716
対前年度伸率	-0.6		-0.4
平成30年度	42,150		11,761

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	329,463		41,293
全国平均	272,905		58,694
類似平均	287,985		55,725
対前年度伸率	6.3		-12.9
令和元年度	309,884		47,433
対前年度伸率	-3.6		-8.8
平成30年度	321,473		52,027

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		99.8
注射	108.3		103.1
計	111.9		102.3

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	5.0	3.6	4.8
	9.8	5.9	7.5
看護部門	0.6	0.8	0.9
	1.2	1.3	1.5

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	11.7	22.9	19.8
看護部門	96.8	89.1	80.9
薬剤部門	5.3	4.5	3.9
事務部門	13.9	17.8	17.7
給食部門	2.1	2.9	2.6
放射線部門	5.7	4.3	3.7
臨床検査部門	7.1	5.6	4.8
その他	26.0	14.3	15.0
全職員	168.7	161.4	148.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.6
修正医業収益(千円)	3,979,710

損益計算書 (千円・%)								
区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	5,752,967	-14.6			6,735,074	11.3	6,050,744	
1 医業収益	4,138,111	-17.4			5,011,841	-5.4	5,297,394	
(1) 入院収益	2,573,182	-20.9			3,254,821	-6.0	3,460,781	
(2) 外来収益	1,279,233	-9.4			1,412,645	-5.7	1,498,577	
診療収入計	3,852,415	-17.5			4,667,466	-5.9	4,959,358	
(3) その他医業収益	285,696	-17.0			344,375	1.9	338,036	
(うち他会計負担金)	158,401	-17.8			192,790	4.2	184,932	
2 医業外収益	1,493,370	181.6			530,278	-12.0	602,842	
(うち国・都道府県補助金)	966,731	13411.3			7,155	-12.2	8,149	
(うち他会計補助・負担金)	464,937	-1.0			469,442	-12.9	538,866	
(うち長期前受金戻入)	34,739	43.6			24,193	-	24,193	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	121,486	-89.8			1,192,955	692.6	150,508	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	5,701,114	-3.2			5,887,812	-0.5	5,915,931	
1 医業費用	5,338,143	-5.2			5,631,800	-0.6	5,667,176	
(1) 職員給与費	2,889,903	-9.2	69.8	62.1	3,181,127	-0.6	3,200,563	
(2) 材料費	723,905	-13.6	17.5	25.3	837,629	-8.1	911,219	
(うち薬品費)	398,790	-11.2	9.6	13.5	449,038	-11.9	509,826	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	318,676	-16.3	7.7	11.4	380,654	-3.3	393,706	
(3) 減価償却費	309,553	3.3	7.5	9.5	299,546	1.6	294,785	
(4) 経費	1,401,276	8.9	33.9	22.7	1,286,803	4.5	1,230,913	
(うち委託料)	695,951	-7.2	16.8	12.6	750,163	9.3	686,359	
(5) 研究研修費	6,848	-69.1			22,128	6.7	20,734	
(6) 資産減耗費	6,658	45.8			4,567	-49.0	8,962	
2 医業外費用	222,965	-3.3			230,550	12.8	204,312	
(うち支払利息)	28,131	-7.7	0.7	1.3	30,473	-7.4	32,905	
3 特別損失	140,006	449.9			25,462	-42.7	44,443	
損益	経常損益	70,373			-320,231		28,748	
	純損益	51,853			847,262		134,813	
累積欠損金	3,015,480	-1.7			3,067,333	-21.6	3,914,595	
経常収支比率	101.3		101.9	99.9	94.5		100.5	
医業収支比率	77.5		83.2	80.1	89.0		93.5	
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.3	13.3	11.9		12.3	
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		16.0	17.7	13.2		13.7	
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.2	13.3	9.8		12.0	
実質収益対経常費用比率	90.1		89.3	86.6	83.2		88.2	

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	28	1,420,076	1,400,424	47.6	43.0	45.8	
看護師	201	444,493	484,378	42.5	40.3	41.0	
准看護師	-	-	469,213	59.8	52.9	51.2	
事務職員	12	548,069	517,057	50.7	44.8	44.9	
医療技術員	72	477,041	478,447	41.2	40.4	39.7	
その他職員	4	383,250	417,671	49.2	50.0	49.6	
全職員	317	544,522	591,022	44.8	42.2	42.8	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	623,338	623,338
資本勘定繰入	72,672	76,332
計	696,010	699,670

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	恵那市				
病院名	市立恵那病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	30,063 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	199	56.1	67.3	64.7	70.1	72.9
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	199	56.1	66.4	65.9	70.1	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	18.1	18.6	12.7	13.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	112	226	162.2
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-19.4	-19.0	
令和元年度	139	279	159.8
対前年度伸率	-4.1	1.1	
平成30年度	145	276	152.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	1.0	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	1.0	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	141.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.9
修正医業収益(千円)	7,040

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	437,502	-3.7			454,098	0.7
1 医業収益	193,286	-0.6			194,473	3.9
(1) 入院収益	-	-			-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-
診療収入計	-	-			-	-
(3) その他医業収益	193,286	-0.6			194,473	3.9
(うち他会計負担金)	186,246	-0.5			187,241	4.1
2 医業外収益	244,216	-5.9			259,625	-1.5
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-
(うち他会計補助・負担金)	175,311	-0.6			176,423	-0.4
(うち長期前受金戻入)	38,321	-3.7			39,784	-15.0
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	-	-			-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	809,802	-2.0			826,352	-22.9
1 医業費用	748,024	-2.0			763,471	-24.3
(1) 職員給与費	16,041	-7.2	8.3	62.1	17,285	4.0
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-
(3) 減価償却費	568,427	-1.6	294.1	9.5	577,629	0.2
(4) 経費	162,584	-2.9	84.1	22.7	167,462	0.5
(うち委託料)	343	-81.9	0.2	12.6	1,895	4.7
(5) 研究研修費	876	-2.9			902	-16.2
(6) 資産減耗費	96	-50.3			193	-99.9
2 医業外費用	61,778	-1.8			62,881	-0.9
(うち支払利息)	31,471	-3.6	16.3	1.3	32,649	-2.8
3 特別損失	-	-			-	-
損益						
経常損益	-372,300				-372,254	
純損益	-372,300				-372,254	
累積欠損金	1,358,285	37.8			985,985	60.7
経常収支比率	54.0		101.9	100.3	55.0	42.1
医業収支比率	25.8		83.2	79.7	25.5	18.6
他会計繰入金対経常収益比率	82.6		12.3	15.5	80.1	79.2
他会計繰入金対医業収益比率	187.1		16.0	20.8	187.0	190.8
他会計繰入金対総収益比率	82.6		12.2	15.6	80.1	79.2
実質収益対経常費用比率	9.4		89.3	84.8	10.9	8.7

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	2	503,458	517,057	47.5	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	2	503,458	591,022	47.5	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	216,536	361,557
資本勘定繰入	165,905	316,102
計	382,441	677,659

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	恵那市				
病院名	国民健康保険上矢作病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,238 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	56	62.9	67.3	61.3	70.2	69.6
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	56	62.9	66.4	62.3	70.2	69.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	18.1	23.5	11.6	11.6

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	35	62	117.1
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-10.3	-10.1	
令和元年度	39	69	117.0
対前年度伸率	-	-8.0	
平成30年度	39	75	128.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	32,244		17,790
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率		1.8	3.9
令和元年度	31,675		17,117
対前年度伸率	0.4		7.8
平成30年度	31,559		15,874

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	623,517		35,293
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	32.0		-17.8
令和元年度	472,450		42,955
対前年度伸率	42.4		-2.8
平成30年度	331,754		44,195

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
注射	120.0	117.1	113.7
計	112.2	108.3	104.1
	119.2	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院		
	11.7	3.6	6.8
	外来	13.8	5.9
看護部門	入院	0.7	0.8
	外来	0.8	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師			
5.4	22.9		13.4
看護部門	92.9	89.1	71.4
薬剤部門	5.4	4.5	3.7
事務部門	10.7	17.8	15.3
給食部門	1.8	2.9	4.4
放射線部門	5.4	4.3	3.5
臨床検査部門	5.4	5.6	3.8
その他	12.5	14.3	16.4
全職員	139.3	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	141.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収益(千円)	726,904

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	931,246	-4.9			979,220	-0.1	980,223	
1 医業収益	806,429	-7.2			868,722	1.2	858,403	
(1) 入院収益	414,758	-9.0			455,618	1.5	448,902	
(2) 外来収益	267,993	-7.0			288,019	-0.7	289,914	
診療収入計	682,751	-8.2			743,637	0.7	738,816	
(3) その他医業収益	123,678	-1.1			125,085	4.6	119,587	
(うち他会計負担金)	79,525	-			79,525	-	79,525	
2 医業外収益	119,139	7.8			110,498	-9.3	121,820	
(うち国・都道府県補助金)	7,594	2075.9			349	-21.7	446	
(うち他会計補助・負担金)	103,383	-0.7			104,127	-9.7	115,334	
(うち長期前受金戻入)	4,478	72.0			2,603	-6.1	2,771	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	5,678	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	956,122	-0.2			958,202	0.1	957,125	
1 医業費用	917,062	-1.0			926,121	-0.3	929,227	
(1) 職員給与費	517,789	-12.5	64.2	62.1	591,576	-3.1	610,769	
(2) 材料費	160,016	-4.4	19.8	25.3	167,325	1.0	165,710	
(うち薬品費)	131,794	-5.8	16.3	13.5	139,898	0.5	139,181	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,305	4.0	3.4	11.4	26,266	3.2	25,454	
(3) 減価償却費	46,041	23.7	5.7	9.5	37,226	4.9	35,474	
(4) 経費	183,713	51.3	22.8	22.7	121,395	6.3	114,210	
(うち委託料)	79,832	6.3	9.9	12.6	75,095	6.9	70,235	
(5) 研究研修費	1,082	-44.9			1,963	62.1	1,211	
(6) 資産減耗費	8,421	26.9			6,636	258.1	1,853	
2 医業外費用	34,160	6.5			32,081	15.0	27,898	
(うち支払利息)	1,248	-13.8	0.2	1.3	1,447	-11.3	1,632	
3 特別損失	4,900	-			-	-	-	
損益	経常損益	-25,654			21,018		23,098	
	純損益	-24,876			21,018		23,098	
累積欠損金	54,818	83.1			29,942	-41.2	50,960	
経常収支比率	97.3		101.9	100.3	102.2		102.4	
医業収支比率	87.9		83.2	72.4	93.8		92.4	
他会計繰入金対経常収益比率	19.8		12.3	23.6	18.8		19.9	
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		16.0	35.0	21.1		22.7	
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.2	23.4	18.8		19.9	
実質収益対経常費用比率	78.1		89.3	76.7	83.0		82.1	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	3	1,528,167	1,400,424	42.0	43.0	47.5
看護師	23	497,808	484,378	47.7	40.3	45.6
准看護師	12	478,861	469,213	53.3	52.9	52.4
事務職員	6	586,375	517,057	45.7	44.8	45.6
医療技術員	15	449,678	478,447	46.0	40.4	44.4
その他職員	4	385,500	417,671	57.1	50.0	51.5
全職員	63	533,108	591,022	49.3	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	177,908	182,908
資本勘定繰入	25,220	25,220
計	203,128	208,128

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	25,220	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 岐阜県	
市町村・組合名	土岐市				
病院名	土岐市立総合病院・駄知診療所				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,807 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	350	30.6	67.3	66.8	36.4	41.3
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	350	30.6	66.4	65.7	36.4	41.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	18.1	13.6	19.0	18.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	107	308	191.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-16.4	-25.4	
令和元年度	128	413	213.2
対前年度伸率	-11.7	-12.1	
平成30年度	145	470	217.1

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	44,224	10,936	
対前年度伸率	-3.8	3.8	
平成30年度	45,959	10,533	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	217,282	47,965	
対前年度伸率	-13.5	-6.2	
平成30年度	251,091	51,134	

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	112.7	
注射	-	108.3	109.3	
計	-	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	3.6	
	外来	-	5.9	6.0	
看護部門	入院	-	0.8	0.7	
	外来	-	1.3	1.2	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	22.9		
看護部門	-	89.1	92.2		
薬剤部門	-	4.5	4.7		
事務部門	-	17.8	18.5		
給食部門	-	2.9	2.7		
放射線部門	-	4.3	4.5		
臨床検査部門	-	5.6	6.0		
その他	-	14.3	14.4		
全職員	-	161.4	166.0		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	168858.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	101,828
地財法上の資金不足比率(%)	2570.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.5
修正医業収益(千円)	3,961

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	644,619	-85.8			4,528,669	-8.0	4,922,914	
1 医業収益	3,961	-99.9			3,586,842	-12.3	4,091,202	
(1) 入院収益	-	-			2,063,710	-15.0	2,426,908	
(2) 外来収益	-	-			1,087,964	-9.9	1,207,635	
診療収入計	-	-			3,151,674	-13.3	3,634,543	
(3) その他医業収益	3,961	-99.1			435,168	-4.7	456,659	
(うち他会計負担金)	-	-			320,285	-0.8	322,773	
2 医業外収益	635,849	-32.5			941,827	13.2	831,712	
(うち国・都道府県補助金)	-	-			6,118	10.5	5,539	
(うち他会計補助・負担金)	557,838	8.5			514,008	46.0	352,156	
(うち長期前受金戻入)	15,980	10.7			14,437	-12.7	16,544	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	4,809	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	1,188,503	-79.6			5,831,637	7.8	5,411,492	
1 医業費用	810,926	-81.6			4,417,137	-6.4	4,716,661	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	2,245,122	-11.6	2,539,711	
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	623,102	-17.1	751,663	
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	331,572	-15.4	392,023	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	289,500	-19.0	357,446	
(3) 減価償却費	375,298	5.4	9474.8	9.5	356,021	-18.0	434,177	
(4) 経費	426,815	-53.1	10775.4	22.7	910,494	-6.6	975,178	
(うち委託料)	6,554	-98.8	165.5	12.6	537,083	-4.9	564,818	
(5) 研究研修費	47	-99.8			20,363	51.0	13,488	
(6) 資産減耗費	8,766	-96.7			262,035	10621.6	2,444	
2 医業外費用	368,360	-47.7			704,511	1.4	694,831	
(うち支払利息)	30,479	-8.0	769.5	1.3	33,139	-12.3	37,795	
3 特別損失	9,217	-98.7			709,989	-	-	
損益								
経常損益	-539,476				-592,979		-488,578	
純損益	-543,884				-1,302,968		-488,578	
累積欠損金	6,688,489	8.9			6,144,605	26.9	4,841,637	
経常収支比率	54.3		101.9	101.7	88.4		91.0	
医業収支比率	0.5		83.2	82.8	81.2		86.7	
他会計繰入金対経常収益比率	87.2		12.3	11.5	18.4		13.7	
他会計繰入金対医業収益比率	14083.3		16.0	15.0	23.3		16.5	
他会計繰入金対総収益比率	86.5		12.2	11.3	18.4		13.7	
実質収益対経常費用比率	7.0		89.3	90.0	72.1		78.5	

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	43.4
看護師	-	-	484,378	-	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.7
全職員	-	-	591,022	-	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	8,521	557,838
資本勘定繰入	168,040	342,879
計	176,561	900,717

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	飛騨市				
病院名	国民健康保険飛騨市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,237 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	54	65.1	67.3	61.3	66.9	77.7
療養	27	65.9	71.4	66.5	68.9	74.1
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	81	65.4	66.4	62.3	67.6	76.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.1	23.5	14.5	15.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	58	210	241.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-6.5	-7.9	
令和元年度	62	228	248.5
対前年度伸率	-11.4	2.2	
平成30年度	70	223	214.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	25,491		8,074
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	-8.5		3.6
令和元年度	27,864		7,795
対前年度伸率	0.6		3.0
平成30年度	27,685		7,565

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	520,906		46,962
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	36.2		-15.1
令和元年度	382,514		55,347
対前年度伸率	-1.7		4.3
平成30年度	389,009		53,045

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	92.3	117.1	113.7
注射	102.9	108.3	104.1
計	100.1	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	11.6	3.6	6.8
	28.0	5.9	12.8
看護部門	1.0	0.8	0.9
	2.5	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	6.2	22.9	13.4
看護部門	79.0	89.1	71.4
薬剤部門	4.9	4.5	3.7
事務部門	27.2	17.8	15.3
給食部門	1.2	2.9	4.4
放射線部門	3.7	4.3	3.5
臨床検査部門	3.7	5.6	3.8
その他	21.0	14.3	16.4
全職員	146.9	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.6
修正医業収益(千円)	1,061,873

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	1,484,908	-9.9			1,647,401	-3.7	1,710,730	
1 医業収益	1,091,628	-8.7			1,195,869	-2.4	1,224,973	
(1) 入院収益	538,650	-14.2			627,804	-10.6	702,415	
(2) 外来収益	412,003	-5.6			436,349	5.8	412,484	
診療収入計	950,653	-10.7			1,064,153	-4.6	1,114,899	
(3) その他医業収益	140,975	7.0			131,716	19.7	110,074	
(うち他会計負担金)	29,755	-			29,755	7.6	27,657	
2 医業外収益	393,280	-3.4			406,916	-16.1	485,257	
(うち国・都道府県補助金)	57,672	16237.7			353	-64.7	1,000	
(うち他会計補助・負担金)	222,553	6.8			208,319	50.4	138,536	
(うち長期前受金戻入)	39,137	-2.1			39,974	-8.7	43,800	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			44,616	8823.2	500	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	500	
総費用	1,573,888	-5.9			1,671,860	-6.5	1,787,328	
1 医業費用	1,404,646	1.0			1,390,169	-1.8	1,416,010	
(1) 職員給与費	660,600	-17.1	60.5	62.1	797,302	-2.7	819,275	
(2) 材料費	126,324	-8.0	11.6	25.3	137,305	-6.0	145,997	
(うち薬品費)	50,839	-23.8	4.7	13.5	66,718	12.7	59,216	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,451	7.0	6.7	11.4	68,617	-19.0	84,686	
(3) 減価償却費	122,421	-7.1	11.2	9.5	131,764	-1.9	134,364	
(4) 経費	493,711	54.3	45.2	22.7	320,019	3.0	310,639	
(うち委託料)	138,109	0.9	12.7	12.6	136,826	4.2	131,363	
(5) 研究研修費	1,418	-54.6			3,125	-1.5	3,173	
(6) 資産減耗費	172	-73.7			654	-74.5	2,562	
2 医業外費用	169,242	-33.9			255,891	-31.1	371,318	
(うち支払利息)	7,104	-9.3	0.7	1.3	7,829	-8.9	8,593	
3 特別損失	-	-			25,800	-	-	
損益	経常損益	-88,980			-43,275		-77,098	
	純損益	-88,980			-24,459		-76,598	
累積欠損金	958,291	10.2			869,311	2.9	844,852	
経常収支比率	94.3		101.9	100.3	97.4		95.7	
医業収支比率	77.7		83.2	72.4	86.0		86.5	
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.3	23.6	14.9		9.7	
他会計繰入金対医業収益比率	23.1		16.0	35.0	19.9		13.6	
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.2	23.4	14.5		9.7	
実質収益対経常費用比率	78.3		89.3	76.7	82.9		86.4	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	5	1,639,900	1,400,424	43.2	43.0	47.5
看護師	38	471,729	484,378	47.6	40.3	45.6
准看護師	3	384,083	469,213	54.9	52.9	52.4
事務職員	7	467,283	517,057	51.5	44.8	45.6
医療技術員	19	430,912	478,447	44.0	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	84.2	50.0	51.5
全職員	72	537,727	591,022	49.5	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	272,344	252,308
資本勘定繰入	38,741	20,190
計	311,085	272,498

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名		郡上市			
病院名		郡上市市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,089 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	108	84.0	67.3	64.7	91.1	88.2
療養	42	58.5	71.4	74.9	83.6	85.6
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	150	76.1	66.4	65.9	88.8	87.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	18.1	18.6	12.5	12.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	114	346	201.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-10.9	-15.2	
令和元年度	128	408	210.5
対前年度伸率	-2.3	0.5	
平成30年度	131	406	207.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	34,126		9,738
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率		3.0	6.7
令和元年度	33,125		9,123
対前年度伸率		3.4	2.3
平成30年度	32,038		8,915

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	340,848		42,544
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	5.6		-9.1
令和元年度	322,760		46,787
対前年度伸率	-10.3		1.8
平成30年度	359,824		45,969

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
	117.1		116.5
注射	108.3		108.2
計	111.9		111.1

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	6.3	3.6	5.8
	12.8	5.9	10.0
看護部門	0.8	0.8	1.0
	1.6	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	11.3	22.9	16.0
看護部門	98.7	89.1	71.6
薬剤部門	2.7	4.5	3.3
事務部門	13.3	17.8	16.8
給食部門	9.3	2.9	3.0
放射線部門	4.0	4.3	3.4
臨床検査部門	5.3	5.6	4.4
その他	18.7	14.3	14.9
全職員	163.3	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	304,315
地財法上の資金不足比率(%)	9.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.6
修正医業収益(千円)	2,387,070

区分	令和2年度				令和元年度				
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度			
総収益	2,838,883	-0.7			2,859,412	1.1	2,827,030		
1 医業収益	2,416,842	-8.1			2,629,471	1.4	2,593,297		
(1) 入院収益	1,421,027	-8.5			1,552,515	1.4	1,531,257		
(2) 外来収益	818,342	-9.1			899,812	1.8	883,880		
診療収入計	2,239,369	-8.7			2,452,327	1.5	2,415,137		
(3) その他医業収益	177,473	0.2			177,144	-0.6	178,160		
(うち他会計負担金)	29,772	53.0			19,463	13.5	17,155		
2 医業外収益	363,171	60.4			226,358	-1.6	230,084		
(うち国・都道府県補助金)	159,978	759.8			18,607	-7.6	20,140		
(うち他会計補助・負担金)	172,122	-4.9			181,072	-0.1	181,174		
(うち長期前受金戻入)	14,544	-18.0			17,741	-15.7	21,042		
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-		
3 特別利益	58,870	1543.0			3,583	-1.8	3,649		
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-		
総費用	3,051,966	-1.2			3,090,470	3.7	2,981,021		
1 医業費用	2,821,069	-2.9			2,905,116	3.8	2,799,422		
(1) 職員給与	1,584,497	-0.2	65.6	62.1	1,588,238	5.6	1,504,043		
(2) 材料費	390,239	-13.6	16.1	25.3	451,498	4.7	431,237		
(うち薬品費)	198,782	-16.7	8.2	13.5	238,618	10.0	216,991		
(うち薬品費以外の医薬材料費)	167,529	-10.4	6.9	11.4	186,909	-0.2	187,262		
(3) 減価償却費	225,063	-5.1	9.3	9.5	237,092	-7.1	255,341		
(4) 経費	613,683	-1.1	25.4	22.7	620,236	3.5	599,499		
(うち委託料)	211,748	-4.5	8.8	12.6	221,732	14.2	194,136		
(5) 研究研修費	2,907	-45.4			5,325	-18.9	6,570		
(6) 資産減耗費	4,680	71.6			2,727	-0.2	2,732		
2 医業外費用	164,671	-5.8			174,825	4.1	167,882		
(うち支払利息)	82,936	-5.1	3.4	1.3	87,435	-5.4	92,452		
3 特別損失	66,226	529.0			10,529	-23.2	13,717		
損益	経常損益	-205,727			-224,112		-143,923		
	純損益	-213,083			-231,058		-153,991		
累積欠損金	1,467,827	17.0			1,254,744	22.6	1,023,685		
経常収支比率	93.1		101.9	100.3	92.7		95.1		
医業収支比率	85.7		83.2	79.7	90.5		92.6		
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	15.5	7.0		7.0		
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		16.0	20.8	7.6		7.6		
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.2	15.6	7.0		7.0		
実質収益対経常費用比率	86.3		89.3	84.8	86.2		88.5		

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均	
医師	17	1,657,830	1,400,424	48.6	43.0	46.0	
看護師	81	485,111	484,378	44.9	40.3	43.1	
准看護師	5	336,836	469,213	62.3	52.9	53.5	
事務職員	14	508,388	517,057	49.2	44.8	45.1	
医療技術員	29	471,175	478,447	43.4	40.4	41.2	
その他職員	11	380,160	417,671	52.4	50.0	50.1	
全職員	157	601,055	591,022	47.6	42.2	44.4	

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	207,197	201,894	
資本勘定繰入	182,164	120,177	
計	389,361	322,071	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	
令和2年度	137,015	4.2	
令和元年度	23,719	0.7	
平成30年度	-	-	

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	郡上市				
病院名	県北西部地域医療センター国保白鳥病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,393 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	46	66.2	67.3	55.5	55.8	61.8
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	2.5	3.8
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	46	66.2	66.4	55.7	52.4	58.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.1	22.4	13.7	13.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	30	131	286.2
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-11.8	-35.1	
令和元年度	34	202	394.6
対前年度伸率	-8.1	-3.3	
平成30年度	37	209	376.1

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	34,165		10,397
全国平均	50,452		15,123
類似平均	23,615		7,608
対前年度伸率		1.0	18.5
令和元年度	33,829		8,771
対前年度伸率		10.6	2.5
平成30年度	30,591		8,561

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	213,114		34,761
全国平均	272,905		58,694
類似平均	227,033		35,867
対前年度伸率		3.0	-24.7
令和元年度	206,867		46,165
対前年度伸率		-0.5	-3.5
平成30年度	207,884		47,856

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	33.4	117.1	122.6
注射	12.5	108.3	117.5
計	16.4	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
区分	入院	外来	
医師	3.3	3.6	5.2
	9.5	5.9	13.6
看護部門	0.5	0.8	0.8
	1.6	1.3	2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
区分			
医師	17.4	22.9	16.8
看護部門	121.7	89.1	75.7
薬剤部門	4.3	4.5	3.9
事務部門	32.6	17.8	19.9
給食部門	4.3	2.9	5.2
放射線部門	6.5	4.3	3.8
臨床検査部門	8.7	5.6	4.8
その他	45.7	14.3	16.2
全職員	241.3	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	304,315
地財法上の資金不足比率(%)	9.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.8
修正医業収益(千円)	838,694

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	1,102,580	-7.5			1,191,563	0.5	1,185,227
1 医業収益	847,789	-13.4			979,383	-0.5	984,279
(1) 入院収益	379,745	-8.6			415,560	-	415,463
(2) 外来収益	330,777	-22.2			425,147	-2.8	437,276
診療収入計	710,522	-15.5			840,707	-1.4	852,739
(3) その他医業収益	137,267	-1.0			138,676	5.4	131,540
(うち他会計負担金)	9,095	-20.9			11,499	-2.6	11,809
2 医業外収益	247,373	17.6			210,380	5.8	198,765
(うち国・都道府県補助金)	64,543	176.1			23,378	46.3	15,976
(うち他会計補助・負担金)	165,071	3.3			159,741	-0.6	160,644
(うち長期前受金戻入)	14,782	-22.6			19,101	9.2	17,489
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	7,418	312.1			1,800	-17.5	2,183
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	1,138,952	-9.0			1,252,216	1.7	1,230,824
1 医業費用	1,091,725	-9.7			1,208,719	1.8	1,187,007
(1) 職員給与費	706,602	-11.1	83.3	62.1	794,767	0.9	787,833
(2) 材料費	91,135	-22.3	10.7	25.3	117,307	11.9	104,846
(うち薬品費)	37,149	-36.6	4.4	13.5	58,630	21.0	48,449
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,406	-7.7	5.4	11.4	49,200	5.7	46,530
(3) 減価償却費	52,581	-27.1	6.2	9.5	72,141	-1.4	73,140
(4) 経費	239,935	8.5	28.3	22.7	221,218	2.0	216,899
(うち委託料)	72,634	-7.7	8.6	12.6	78,698	5.5	74,592
(5) 研究研修費	1,318	-56.4			3,025	1.8	2,971
(6) 資産減耗費	154	-41.0			261	-80.2	1,318
2 医業外費用	39,055	-5.4			41,263	4.4	39,532
(うち支払利息)	17,270	-11.6	2.0	1.3	19,531	-9.8	21,662
3 特別損失	8,172	265.8			2,234	-47.9	4,285
損益							
経常損益	-35,618				-60,219		-43,495
純損益	-36,372				-60,653		-45,597
累積欠損金	1,069,460	3.5			1,033,088	6.2	972,435
経常収支比率	96.9		101.9	98.5	95.2		96.5
医業収支比率	77.7		83.2	61.0	81.0		82.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.3	34.7	14.4		14.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.5		16.0	60.0	17.5		17.5
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.2	34.9	14.4		14.6
実質収益対経常費用比率	81.4		89.3	64.4	81.5		82.4

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	8	1,817,979	1,400,424	41.1	43.0	47.8
看護師	37	430,556	484,378	45.4	40.3	46.0
准看護師	6	327,722	469,213	52.7	52.9	53.1
事務職員	8	488,333	517,057	45.5	44.8	46.3
医療技術員	17	477,931	478,447	44.4	40.4	46.8
その他職員	3	350,250	417,671	54.6	50.0	52.5
全職員	79	576,241	591,022	46.9	42.2	47.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	185,832	174,166
資本勘定繰入	72,311	66,718
計	258,143	240,884

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	137,015	4.2
令和元年度	23,719	0.7
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	下呂市				
病院名	下呂市立金山病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,954 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	50	58.6	67.3	61.3	60.5	73.9
療養	49	49.0	71.4	66.5	54.4	56.3
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	99	53.9	66.4	62.3	57.4	65.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	18.1	23.5	13.6	14.8

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	53	133	165.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-7.0	-14.7	
令和元年度	57	156	181.7
対前年度伸率	-12.3	-	
平成30年度	65	156	172.5

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	27,396		11,678
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	1.6		8.7
令和元年度	26,961		10,744
対前年度伸率	3.8		-
平成30年度	25,967		10,744

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	271,855		40,825
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-14.8		-5.7
令和元年度	319,226		43,292
対前年度伸率	-2.0		-8.2
平成30年度	325,580		47,177

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
注射	69.4	117.1	113.7
計	92.0	108.3	104.1
	88.1	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
区分	入院	外来	
医師	5.8	3.6	6.8
	9.6	5.9	12.8
看護部門	0.9	0.8	0.9
	1.4	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
区分			
医師	10.1	22.9	13.4
看護部門	76.8	89.1	71.4
薬剤部門	2.0	4.5	3.7
事務部門	7.1	17.8	15.3
給食部門	2.0	2.9	4.4
放射線部門	5.1	4.3	3.5
臨床検査部門	6.1	5.6	3.8
その他	31.3	14.3	16.4
全職員	140.4	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	157.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	13,871
地財法上の資金不足比率(%)	1.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.6
修正医業収益(千円)	973,365

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	1,345,966	-9.8			1,492,861	3.9	1,436,297	
1 医業収益	1,009,659	-5.7			1,070,896	-7.0	1,151,893	
(1) 入院収益	533,135	-5.0			561,201	-8.3	611,809	
(2) 外来収益	376,493	-7.4			406,374	-6.9	436,557	
診療収入計	909,628	-6.0			967,575	-7.7	1,048,366	
(3) その他医業収益	100,031	-3.2			103,321	-0.2	103,527	
(うち他会計負担金)	36,294	-			36,294	-	36,294	
2 医業外収益	327,435	-19.7			407,615	47.8	275,871	
(うち国・都道府県補助金)	43,726	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	250,532	-30.3			359,636	62.4	221,442	
(うち長期前受金戻入)	15,866	-61.6			41,298	-11.2	46,509	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	8,872	-38.2			14,350	68.2	8,533	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	1,725,289	18.3			1,458,376	-1.6	1,482,491	
1 医業費用	1,418,384	1.7			1,394,786	-2.1	1,424,812	
(1) 職員給与費	878,097	8.0	87.0	62.1	813,390	-1.3	824,379	
(2) 材料費	173,645	-3.4	17.2	25.3	179,705	-1.4	182,263	
(うち薬品費)	76,594	-12.9	7.6	13.5	87,981	-1.5	89,314	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,848	5.7	9.3	11.4	88,799	-1.6	90,256	
(3) 減価償却費	80,534	-7.3	8.0	9.5	86,832	-20.8	109,684	
(4) 経費	272,746	-12.3	27.0	22.7	310,904	4.1	298,654	
(うち委託料)	156,383	6.8	15.5	12.6	146,408	-0.3	146,907	
(5) 研究研修費	1,755	-48.2			3,389	-15.9	4,031	
(6) 資産減耗費	11,607	1950.7			566	-90.2	5,801	
2 医業外費用	72,414	13.9			63,590	10.2	57,679	
(うち支払利息)	16,432	-5.5	1.6	1.3	17,382	-3.6	18,028	
3 特別損失	234,491	-			-	-	-	
損益	経常損益	-153,704			20,135		-54,727	
	純損益	-379,323			34,485		-46,194	
累積欠損金	1,585,490	31.4			1,206,167	-2.8	1,240,653	
経常収支比率	89.7		101.9	100.3	101.4		96.3	
医業収支比率	71.2		83.2	72.4	76.8		80.8	
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		12.3	23.6	26.8		18.1	
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		16.0	35.0	37.0		22.4	
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.2	23.4	26.5		17.9	
実質収益対経常費用比率	70.5		89.3	76.7	74.2		78.9	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	9	1,255,833	1,400,424	50.1	43.0	47.5
看護師	37	494,234	484,378	48.9	40.3	45.6
准看護師	9	468,441	469,213	58.1	52.9	52.4
事務職員	7	570,131	517,057	48.4	44.8	45.6
医療技術員	25	409,181	478,447	43.3	40.4	44.4
その他職員	2	299,625	417,671	53.6	50.0	51.5
全職員	89	548,985	591,022	49.9	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	536,258	286,826
資本勘定繰入	43,961	43,961
計	580,219	330,787

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		岐阜県	
市町村・組合名	関ヶ原町		
病院名	国保関ヶ原病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	61.3	-	-
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	-	-	66.4	62.3	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	23.5	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	24,824	8,843	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	282,002	37,730	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	113.7	
注射	-	108.3	104.1	
計	-	111.9	108.9	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	6.8	
	外来	-	5.9	12.8	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	13.4		
看護部門	-	89.1	71.4		
薬剤部門	-	4.5	3.7		
事務部門	-	17.8	15.3		
給食部門	-	2.9	4.4		
放射線部門	-	4.3	3.5		
臨床検査部門	-	5.6	3.8		
その他	-	14.3	16.4		
全職員	-	161.4	131.8		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	14,473	-8.2			15,759	-8.6	17,234
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	14,473	-8.2			15,759	-8.6	17,234
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	14,473	-8.2			15,759	-8.6	17,234
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	78.9	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	15.6	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	6.0	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	11.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	31.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	14.3	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	14,473	-8.2			15,759	-8.6	17,234
(うち支払利息)	14,473	-8.2	1.3	1.7	15,759	-8.6	17,234
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	72.4	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	23.6	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	35.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	23.4	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	76.7	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	1,400,424	43.0	47.5
看護師	-	484,378	40.3	45.6
准看護師	-	469,213	52.9	52.4
事務職員	-	517,057	44.8	45.6
医療技術員	-	478,447	40.4	44.4
その他職員	-	417,671	50.0	51.5
全職員	-	591,022	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	7,269	-
資本勘定繰入	27,159	-
計	34,428	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				岐阜県	
市町村・組合名	東白川村				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	55.5	-	-
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	55.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	22.4	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	23,615	7,608	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	227,033	35,867	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	122.6
注射	-	108.3	117.5
計	-	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	5.2
	外来	-	5.9	13.6
看護部門	入院	-	0.8	0.8
	外来	-	1.3	2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	16.8
看護部門	-	89.1	75.7
薬剤部門	-	4.5	3.9
事務部門	-	17.8	19.9
給食部門	-	2.9	5.2
放射線部門	-	4.3	3.8
臨床検査部門	-	5.6	4.8
その他	-	14.3	16.2
全職員	-	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	188	-6.0			200	-5.7	212
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	188	-6.0			200	-5.7	212
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	188	-6.0			200	-5.7	212
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	89.0	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	14.0	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	7.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	5.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	13.0	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	47.1	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	22.5	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	188	-6.0			200	-5.7	212
(うち支払利息)	188	-6.0	-	1.3	200	-5.7	212
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	85,197	-			85,197	-	85,197
経常収支比率	100.0		101.9	98.5	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	61.0	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	34.7	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	60.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	34.9	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	64.4	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	125	-
資本勘定繰入	390	-
計	515	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。